

時期	1年A巡	単元	実習	教科名	安全作業	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	安全テキスト 一般（手持ち）工具		発行日	2023.4.1
総時限	2時限				教科担当	添田、石井、安生
必要時限	2時限					

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、車両整備の実務経験がある教員により安全作業、工具の取り扱い、5Sについて指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ①安全作業の重要性を認識する。
- ②実習授業で取り扱う工具及び設備機器等の取り扱い方法と注意点を学び、災害防止へつなげる。
- ③危険物の安全な取り扱いを理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①ルールを遵守した安全な作業を理解し、行うことが出来るようになる。
- ②5Sを理解し、常に5S意識した行動をとることが出来るようになる。
- ③作業に応じて適切な工具等の選択が出来るようになる。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

- 1) 履修試験での学習評価 課題100点にて評価する。
整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。
- 2) 出題試験項目
 - ①レポート課題。

準備学習

事前に授業内容範囲を予習して、安全テキストを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。

